

は～あと通信



川崎市中部地域療育センター
<http://www.douaikai.com/ccrc>



2013. VOL.4

ごあいさつ

平成 23 年 4 月に川崎市から運営を引き継いだ川崎市中部地域療育センターは、もうすぐ 3 年目を迎えます。この間、色々な方から援助やアドバイスをいただきありがとうございました。

さて、来年 4 月から、当センターは発達支援が必要な児童の入所施設（現しいのき学園）と一緒に、**川崎市中央療育センター**として生まれ変わります。

これを機に、児童に関係するその他の療育センター・児童相談所・こども家庭センターや小中高校などと新たな連携を図り、川崎市における今後の児童福祉を大きく変えるスタートを切ります。そして、地域の身近な相談機関としての役割を果たすとともに、センターの長期・短期利用や地域生活のサポートを通して、支援を必要としている児童やその家族が、安心して充実した暮らしを営むことが出来るよう、様々な支援を行っていきます。

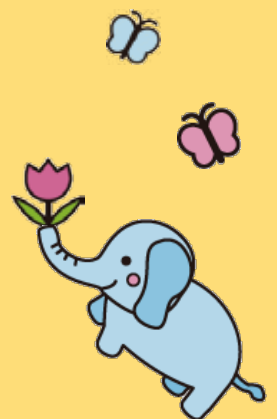
是非、ご期待ください。

冬の号



所長 富田義憲

しいのき学園準備室所長 和田信也



中部地域療育センター
「は～あとまつり2012」
開催しました！



平成24年10月21日(日)「は～あとひろば2012」を開催しました。当日は、晴天に恵まれ、また多くの方の来場もあり、大盛況の中、無事に開催することが出来ました。まずは、実施に当たりご協力いただいた関係者並びに、来場された皆様に厚く御礼申し上げます。

さて、昨年度は「センター祭」として実施した催しが、今年度は「は～あとまつり」と名称を変え、ボリュームも



初出店！わたあめ

わたあめは今回初出店となりました。味は、いちご・ぶどう・レモン・メロン・ブルーハワイの5つ。ザラメに色と味付けがされていて、ザラメを見ただけでもおいしそうな色でした。一番人気だったのはぶどう味。保護者の皆様からは「白はないんですか？」という要望もありました。わたあめを食べるのは初めてというお子さんもあり、器械の傍でできあがるのをじっと見つめていました。できあがったカラフルなわたあめをうれしそうに手に持って、「おいしい」と言って食べてくれていました。職員も真っ白になってわたあめ作りに奮闘していました。最後まで長い列が続き、大盛況に終わることができました。



つぶつぶのザラメが、ふわふわの「わたあめ」に！
初めて見る子どもたちはびっくり！

しいのき準備室のチョコバナナ

しいのき準備室はチョコバナナを出店しました。用意したバナナは約150本、チョコレートは4キロ。は～あとまつりギリギリまで職員で試作し、「チョコは半生の方がパフェみたいで美味しい！」「チョコは固まってなきやチョコバナナじゃない！」と議論した結果、スタンダードなチョコバナナを作ることに決定。当日は、準備したバナナの冷えが不十分だったり、固まっていたチョコが溶けてきてしまうなど予想外の出来事もありましたが、「バナナ嫌いの子が食べられた」と2本目を買いくる方がいたり嬉しい反応も。しいのき準備室として初参加のは～あとまつり。職員一同とても楽しい思い出ができました。来年度もまた違う催しを企画して参加できたらと思います。



来客者の皆さんのたくさん笑顔！

初の試み！福祉用品のご紹介

今年度は初の試みとして、福祉用品の紹介ブースを設けました。1つは駐車場スペースで車椅子・バギーなどの試乗、もう1つは2階の部屋で福祉靴の試し履きと足型測定を行いました。車椅子ブースでは、車椅子やバギー、座位保持装置など2社のさまざまな製品が並びました。数名の方が参加し、試乗する機会が少ない製品の乗り心地や使い勝手をじっくりと確認していました。福祉靴と足型測定ブースでは、直売店がなく、本来試し履きができない靴を実際に履いて、サイズや感覚を体験することができました。足型測定では3Dとなって出てくる結果に皆さん喜んでいました。



「夢はるかファミリー」が奏でる
温かな音色。

増やしての開催となりました。名称変更にあたっては、この催しが地域の中で長く親しまれるように、まずは職員による名称の公募を行ない、その中からセンターの行事委員会での選者、職員・通園・外来利用者の皆様の投票を経て、「は〜あとまつり」と決定しました。この「は〜あとまつり」が、センターを利用される方を含め地域の方々の恒例イベントとなるよう、職員が心（ハート）を込めて作り上げていきたいと思っています。来年の「は〜あとまつり 2013」をお楽しみに！



親子いっしょに、小麦粉粘土で何つくる？



プログラム

【ステージ】

- ・ドラムサークル（通園クラス）
- ・腹話術（腹話術の会★きずな）
- ・バンド演奏（ジャージーズ）
- ・ヒップホップダンス（SOCIAL WORKEERZ）
- ・コーラス（夢はるかファミリー）

【療育体験】

- ・スヌーズレン
- ・感覚遊び
- ・ゲームコーナー

【その他】

- ・子育て支援情報コーナー
- ・車いす展示、体験コーナー
- ・移動動物園
- ・スタンプラリー

【飲食販売】

- ・たこやき
- ・チョコバナナ
- ・焼きそば
- ・わたあめ
- ・手作りパン
- ・喫茶コーナー
- ・お弁当、カレー
- ・形態食のお弁当



「ゲームコーナー」でユカイなおもちゃ発見！

打楽器のリズムが心地よく皆をつなぐ
「ドラムサークル」



「ジャージーズ」の演奏に
お客様も手拍子！



後日購入したお子さんの親御さんの感想

「今まで、姉のおさがりの靴を履いていて、サイズがあっていませんでした。業者の方にサイズを見てもらい本人に合っている靴を選んでもらいました。ハイカットの靴がいいのは知っているがなかなか靴屋さんに本人を連れて買いに行くことが難しいので、いつもは、親がなんとなくで買っていました。きちんとサイズを見てもらえてよかったです。また、このような福祉用の靴をたくさん試し履きできる機会はなかなかないので、よかったです。」とのことでした。

新しいグループが始まりました！ “通園午後グループ”

今年 10 月 1 日より 14:30～16:00 までの通園午後グループが始まりました。

3～5 歳児を対象とした、バンビ（月）・ダンボ（月）・スティッチ（火）というグループ名で隔週 1 回（月 2 回）開催しています。このグループでは、達成感や成功体験を積み重ね自信をつける事と、集団生活・コミュニケーションなどの社会的スキルの獲得を課題としたプログラムを設定し、短時間児童発達支援事業の一貫として療育を行っています。



お知らせ



子育て応援！
アラカルト

求む！こいのぼり！！

中央療育センター開所に合わせ、すべてのお子さんの健やかな成長を願い、「こいのぼり」を掲揚したいと考えています。タンスの中で眠っていたり、不要になったこいのぼりがありましたらお譲りいただけないでしょうか。ご協力、よろしくお願いします。



遊んで、笑って、のんびりして…「は〜あと・ひろば」は出会いの広場

昨年5月の開設以来、毎月第2、4土曜日10時～12時に開催中の「は〜あと・ひろば」は、毎回30名以上のご来場をいただいています。開催場所は2階にあるホール、保育室⑩、廊下、待合の4か所。

ホールではパパやママといっしょに乗れる大きなトランポリンと、可愛い鈴の音がするサイバーホイールが大人気♪。

保育室⑩では、テーブルに並んだおもちゃの中から、好きなおもちゃを選んで遊ぶことができます。ボランティアグループ「ももちゃん」から頂いた手作りの的当てや、温かみのある布おもちゃはここでしか出会えません！

当初は開放していなかった2階の長～い廊下では、毎回のようにコンビカーや三輪車が行ったり来たり。ふと気づくとママさんや職員が必死になって三輪車を漕いでいたり…(笑)。注目の的はクレーン車のコンビカー。隣の工事現場さながらにセンター内を工事中です♪。

待合にはままごと道具が並ぶようになりました。カいっぱい野菜を切ったり、電子レンジで調理したり、皿に並べてパパやママに提供したり…。おいしそうに茄子を食べる真似をしていたお子さんを見ていたママの一言、「本物もそうやって食べてくれたらなあ…」(笑)。システムキッチンとダイニングテーブルで、毎回、楽しい食事の時間が始まります♪

ひろばでは0歳から中学生まで、幅広いお子さんたちが互いに譲りあって遊んでいます。普段は見ることができないパパとお子さんの遊びは、私たち職員にとっても新鮮な学びです。また、昨年後半からはボランティアさんも参加し、なごやかな雰囲気づくりに大きな力を発揮したりと、「は〜あと・ひろば」は「出会いの広場」となりました。

新しい出会いに、ぜひ、ぜひ、ご利用くださいね。

みなさんのご来場をお待ちしています！



編集後記

来年度に向けての準備であわただしい季節になってきました。しいのき学園のリニューアルオープンをはじめとして、今年も新たな取り組みでいっそう地域みなさんに親んでもらえるようなセンターを目指しています。広報委員では、この通信に載せきれない盛りだくさんの情報を壁新聞としてセンター内に掲載し始めました。みなさん、センターにお越しの際には、壁の「ミニは〜あと通信」にも注目してくださいね！

